

関門航路 [早鞆瀬戸地区ほか2地区] の流況調査等のお知らせ

九州地方整備局 関門航路事務所 TEL 093-512-8096
 企画調整課 FAX 093-512-8106

次のとおり、関門航路の流況調査等を実施しますので、付近を航行する船舶は十分注意してください。

1. 調査期間

地区名	調査種別	作業船種	隻数	予定期間	作業時間	警戒船
大瀬戸～六連地区	流況調査	作業船	1隻	平成26年11月1日～平成26年12月28日の内 3日間(設置・撤去・点検)程度	日の出 ～ 日没	1隻
早鞆瀬戸地区	底質調査					
南東水道地区	断面流況調査	作業船	1隻	平成26年11月1日～平成26年12月28日の内 1日(25時間連続実施)	25時間 連続	

※原則として、土曜、日曜、祭日は作業しませんが、場合によっては行うことがあります。
 ※波浪等の異常気象の影響により作業が遅延した場合、期間が延長となる場合があります。

2. 作業の場所

- 関門航路[大瀬戸～六連地区] 図-1に示すとおり
- 関門航路[早鞆瀬戸地区] 図-2に示すとおり
- 関門航路[南東水道地区] 図-3に示すとおり

3. 作業概要

3-1 流況調査(図-1、図-2、図-4参照)

- 2地点において、流速計等の設置、撤去を行います。
 なお、流況観測中(15昼夜連続)は点検整備を1回以上行います。
- 流速計は、航路外の11.4m以深の海底に固定して設置します。
- 流速計等の設置・撤去及び点検整備は、潜水士(ダイバー)及び作業船により行います。

3-2 底質調査(図-3、図-6参照)

- 南東水道地区の3地点において、潜水士(ダイバー)及び作業船により底質試料採取を行います。

3-3 断面流況調査(図-3参照)

- 南東水道地区(図-3参照)において、断面流況調査を25時間連続で行います。

3-4 安全対策(図-4、図-5、図-6参照)

- 潜水作業中の作業船には、国際信号旗(A旗板)を掲げ明示します。
- 流速計等の設置・撤去及び点検整備中は、警戒の標識を掲げた警戒船を1隻配備します。
- 潜水士(ダイバー)による底質試料採取中は、警戒の標識を掲げた警戒船を1隻配備します。

4. 通航船へのお願い

- 作業海域付近を航行する船舶は、作業船及び警戒船の動向に注意し、安全な速度で航行してください。
- 期間中は、出来る限り作業箇所から離れて航行してください。

5. 情報の提供

作業情報は、関門支援業務室で取り扱っています。
 TEL 083-222-1333 FAX 083-222-1334

